新副町長に栗中一弘氏が就任しました

副町長を４年務められた神憲彦氏が任期満了により勇退され、５月２１日の臨時議会において新副町長に前総務財政課長の栗中一弘氏が選任されました。

略　　歴

平成	４年	沼田町役場奉職
	１９年	教育委員会次長
	２０年	住民生活課長
	２２年	農業振興課長
	２６年	総務財政課長

栗中（くりなか）　一弘（かずひろ）（５８）

多くの観光客に PR 活動

観光協会がノロッコ号・明日萌駅で観光 PR

5/16.17

▲ノロッコ号で PR を行う関元事務局員（地域おこし協力隊）

５月１６日（土）・１７日（日）の２日間増毛ノロッコ号が運行されました。

石狩沼田駅から恵比島駅（明日萌駅）までの区間では、沼田町観光協会（吉住淳男会長）の関元事務局員（地域おこし協力隊）がノロッコ号に乗り込み、沼田町の観光パンフレットを配りながら沼田町のＰＲを行いました。

また、ノロッコ号でのＰＲに併せて明日萌駅で特産品のトマトジュースやトマトケチャップ、雪んこ焼きの販売を行いました。

沼田を元気にするために

ゆきものがかりが総会を開催

5/19

５月１９日（火）、観光情報プラザでゆきものがかり（山田昌希会長）の総会が開催されました。

総会ではハロウィンイベント等の事業計画、予算について審議が行われ、承認されました。今後は各種団体と連携した活動を行っていく予定です。

ゆきものがかりでは会員を募集していますので活動に興味のある方は事務局（商工会内）までご連絡ください。

▲総会で挨拶する山田会長

第３９回夜高あんどん祭りに向け

第１回夜高あんどん実行委員会を開催

5/19

５月１９日（火）観光情報プラザで北海道三大あんどん祭りのひとつ、本町最大の祭りである「夜高あんどん祭り」の平成２７年度第１回実行委員会総会が行われました。

総会には３０名以上が出席し、吉住会長が「創設者の吉住敏夫がいない、初めての開催。恥ずかしくない、立派なあんどんにしていきたい」と挨拶。つづいて渡部稔夜高保存会長、岡田勝博沼田警察署長の挨拶の後、議事に入り、提案された議案すべて承認され、８月２８日（金）２９日（土）に開催する祭りに向け、スタートを切りました。

▲挨拶する吉住会長

おいしいお米に育って

沼田小学校で田植え体験

5/20

５月２０日（水）に沼田小学校（元木和芳校長）の５年生が総合学習の時間を利用し、田植え体験を行いました。

最初は慎重に田んぼに入っている児童たちでしたが、時間が経つにつれて慣れてくると早い児童では３０分程度で植え終わり、間隔の広い場所などに挿し苗を行っていました。

今回はスノークールライスファクトリー南側、５ａの田んぼに「ななつぼし」の苗を植えました。今後は苗の生育状況の観察や収穫作業を食育の一環として行い、美味しく実ったお米でおにぎりを作る予定です。

▲悪戦苦闘しながら田植えする児童

おじいちゃん、おばあちゃんと一緒

沼田幼稚園の園児が和風園で一緒に餅つき 5/22

５月２２日（金）養護老人ホーム和風園で沼田幼稚園（本庄修園長）の園児１３名が和風園の入居者と一緒に餅つきを行いました。

園児たちはおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に楽しそうに餅つきをして、できたお餅を幼稚園に持ち帰りみんなで仲良く食べました。

▲一生懸命餅つきをする園児

トマトジュースが好きなのは世界共通？

ロシアへトマトジュースなどを輸出 5/22

▲荷物を運び出す嶋田工場長

５月２２日（金）北のほたるファクトリーで製造を行っているトマトジュースとケチャップをロシア・ユジノサハリンスク市の大手スーパーに輸出を行いました。

今回輸出したのは缶入りのトマトジュース有塩と無塩の２タイプ計６００本と、完熟トマトケチャップ４８本です。

今回の輸出は昨年町で開催した、農産物の販路開拓に向けたシンポジウムがきっかけとなり、今年２月の商談会でユジノサハリンクス市のスーパーの担当者から高い評価を受け実現することになりました。

沼田和牛のブランド化をめざし

沼田町観光協会が総会・雪なごり試飲会 5/27

▲雪なごり試飲会会の様子

５月２７日（水）沼田町観光協会（吉住淳男会長）総会が開催されました。

総会では、２６年度事業決算、２７年度予算等が承認され沼田和牛のブランド化などをめざし新しい年度のスタートを切りました。

総会終了後に２７年産「雪なごり」試飲会が開催され、小泉清彦酒類販売店組合長が「町の条例で最初の乾杯は雪なごりにするなど町を挙げて広くＰＲしていただきたい」と挨拶し、本年のお酒の特徴などについて説明していました。参加者からは「今年の雪なごりもいい出来で飲みやすい」など好評でした。

大きな海賊船が登場

第４回子どもフェスタ 6/6

６月６日（土）沼田小学校体育館を会場に教育委員会キッズクラブ、子育て支援センターぴよぴよクラブ合同事業の『第４回こどもフェスタ』が開催されました。

「ちびっこ海賊団になって宝探し！」をテーマに、会場には大きな海賊船の枠組みを用意し、子供たちはボランティアの皆さんの協力を得てダンボールで船体を貼り、魚や貝などの絵に自由に色付けして海賊船を完成させました。また、船長から宝の地図をもらって体育館の秘密の部屋を見つけ化石などが入った「お宝」を探し出していました。

その他にも手作りおもちゃコーナーなど盛りだくさんの内容で、１００人以上が集まった会場は笑い声が響き渡っていました。

▲多くの参加者でにぎわいました

きれいに育ってね

日本緑化中村（株）がボランティア活動 6/8

▲花壇整備の様子

６月８日（月）日本緑化中村（株）（中村剛代表取締役）が、沼田町就業支援センターの花壇に花を植えるボランティア活動を実施しました。

同社は支援センターが開所した当初から草刈などの美化活動をボランティアで行っており、近年は花壇への花の定植活動を実施しています。

この日は同社が自社のビニールハウスで栽培した花を約２００株持ち込んで寮生たちと一緒に花の定植を行いました。

今年初めての試み

小中学校で合同運動会を開催 5/30

５月３０日（土）沼田小学校（元木和芳校長）・沼田中学校（小川勉校長）が合同で運動会を開催し、２種目の競技を合同で実施しました。

開会式は小学校グラウンドで行われ、中学校生徒会長の久保さんと小学校児童会会長の石川さんが「合同の競技には小中、力を合わせて頑張ります。応援をよろしくお願いします。」と開会宣言を行い、両校を代表して中学校の小川校長が「関係者が手を携えて地域の皆さまの力もいただいて一貫連携を進めてきています。子供たちのいきいきとした姿に声援をお願いします」と挨拶をしました。

表　彰

町内の皆さんが各種方面での活躍に対して、表彰されましたのでお知らせいたします。

故千田 猛氏に特旨叙位を伝達

▲伝達を受ける千恵子さん

元沼田町議会議員の故千田猛氏に特旨叙位として「正六位」が授与されました。

千田氏は昭和３８年に沼田町議会に初当選されて以来、平成７年まで連続８期３２年間の永きにわたる在職期間中、副議長をはじめ、産業民生常任委員長など要職を歴任され、地方自治に大きく貢献された功績が認められ、授かりました。

６月９日（火）町長から奥様の智恵子さんに伝達が行われました。

沼田町選挙管理委員会野上委員長に表彰

▲表彰を受ける野上委員長

沼田町選挙管理委員会委員長野上悊氏（旭町）に対し、北海道選挙管理員会連合会より表彰状が贈られました。

野上氏は平成２０年から沼田町選挙管理委員会委員長としてご活躍されており、これまでの選挙における適正な管理執行と公正な選挙の啓発に寄与した功績が認められ、今回の受賞となりました。

６月９日（火）町長から野上委員長へ伝達が行われました。

ご寄付

吉住麗子氏よりご寄付をいただきました

本通３丁目の吉住麗子さんより夜高あんどん祭りの発展と、商工観光振興のためにと、４００万円を町にご寄付いただきました。